

資料編

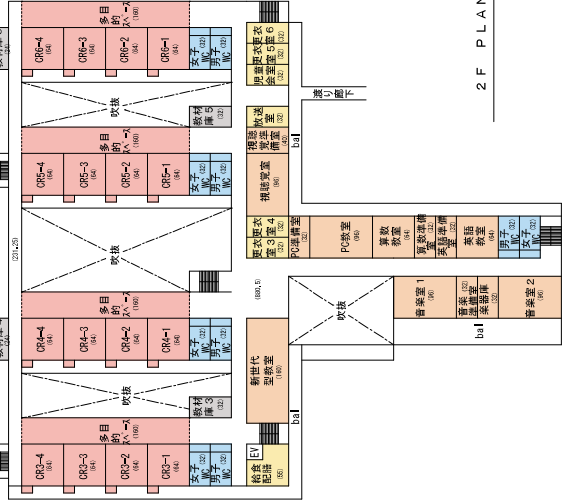
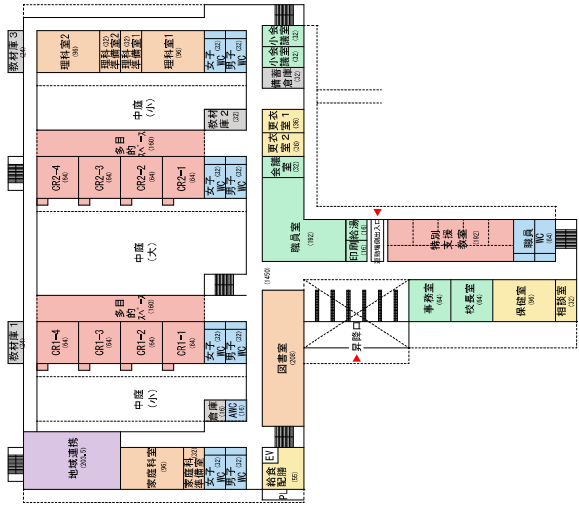
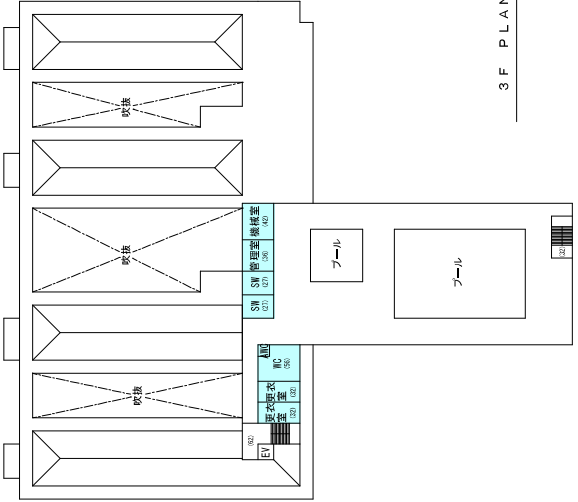
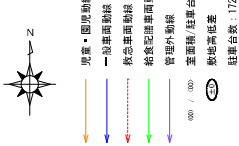
1. 参考図面

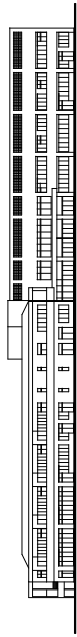
室名	室数	面積
分室A	24	1,536.0
多目的ホール	6	960.0
特別支援教室	1	192.0
理科室	2	192.0
理科準備室	2	64.0
家庭科室	1	96.0
家庭科準備室	1	32.0
音楽室	2	192.0
音楽準備室	1	32.0
合唱棟	1	32.0
図書室	1	208.0
PC教室	1	96.0
PC準備室	1	32.0
新世代型教室	1	160.0
情報室	1	96.0
情報準備室	1	40.0
英語教室	1	64.0
英語準備室	1	32.0
英語準備室	1	64.0
算数準備室	1	32.0
算数準備室	1	64.0
職員室	1	192.0
印刷室	1	16.0
給食室	1	64.0
校長室	1	32.0
倉庫	2	64.0
教務室	24	65.5
保健室	1	96.0
相談室	1	32.0
給食準備室	2	110.0
男衛生室	1	32.0
女衛生室	1	32.0
更衣室	6	200.0
男子・女子トイレ	9	576.0
AMC	1	16.0
職員用化粧室	1	64.0
教員準備室	7	192.0
倉庫	1	16.0
構想倉庫	1	32.0
交通ホール	0	0
廊下・階段・その他	2,424.5	5,488.0
合計		
プール	248.0	
地味運動場	203.5	



1F PLAN

室名	室数	面積
クローゼット	24	1,536.0
多目的ホール	6	960.0
特別支援教室	1	192.0
理科室	2	192.0
理科準備室	2	64.0
家庭科室	1	96.0
家庭科準備室	1	32.0
音楽室	2	192.0
音楽準備室	1	32.0
美術室	1	32.0
図書室	1	208.0
PC教室	1	96.0
PC準備室	1	32.0
新世代英語教室	1	160.0
福祉教室	1	96.0
福祉準備室	1	40.0
来日教室	1	64.0
算数教室	1	32.0
算数準備室	1	64.0
算数学備室	1	32.0
国語室	1	64.0
国語準備室	1	16.0
印刷室	1	16.0
給湯室	1	64.0
給湯準備室	1	32.0
家庭科室	1	64.0
小会議室	2	64.0
教師ホール	24	65.5
保健室	1	96.0
相談室	1	32.0
給食調理室	2	110.0
男更衣室	1	32.0
更衣室	1	32.0
更衣室	6	200.0
男子・女子トイレ	9	576.0
AWC	1	16.0
職員用トイレ	1	64.0
飲料庫	7	192.0
倉庫	1	16.0
備蓄倉庫	1	32.0
交通ホール	0	0
廊下・階段・その他	2,424.5	2,424.5
合計		3,493.0
プール		248.0
地球室跡		203.5

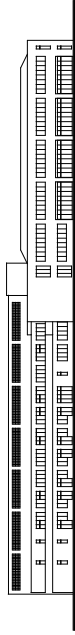




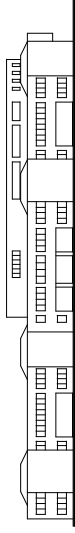
南立面图



东立面图



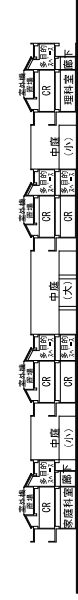
北立面图



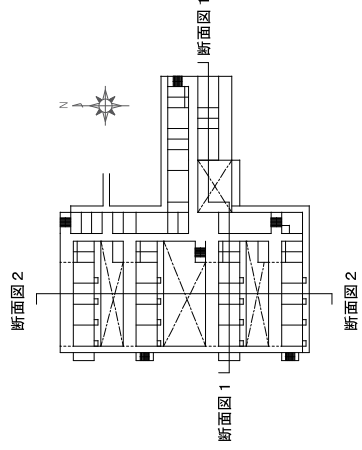
西立面图



断面图 1



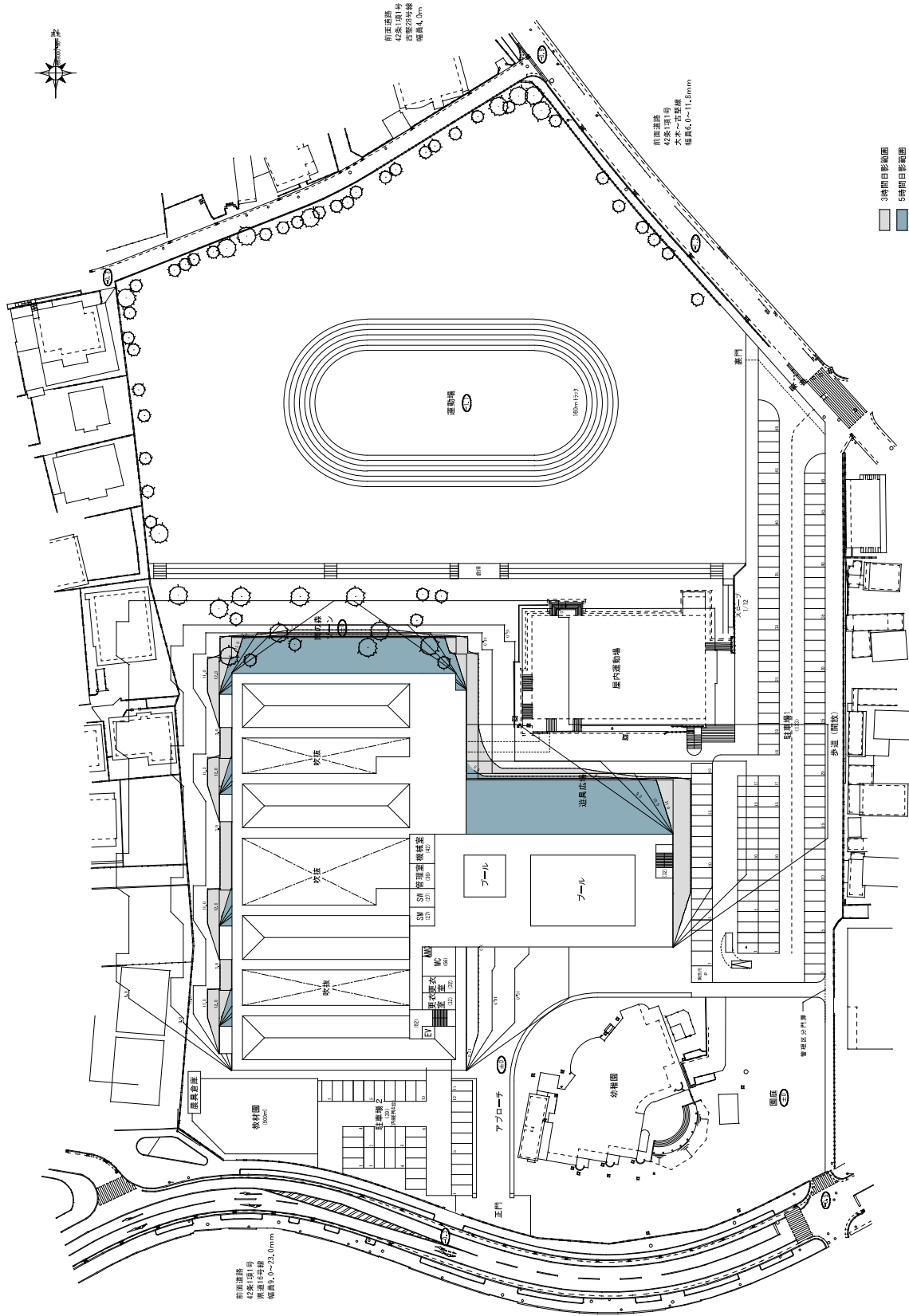
断面图 2



断面图 2

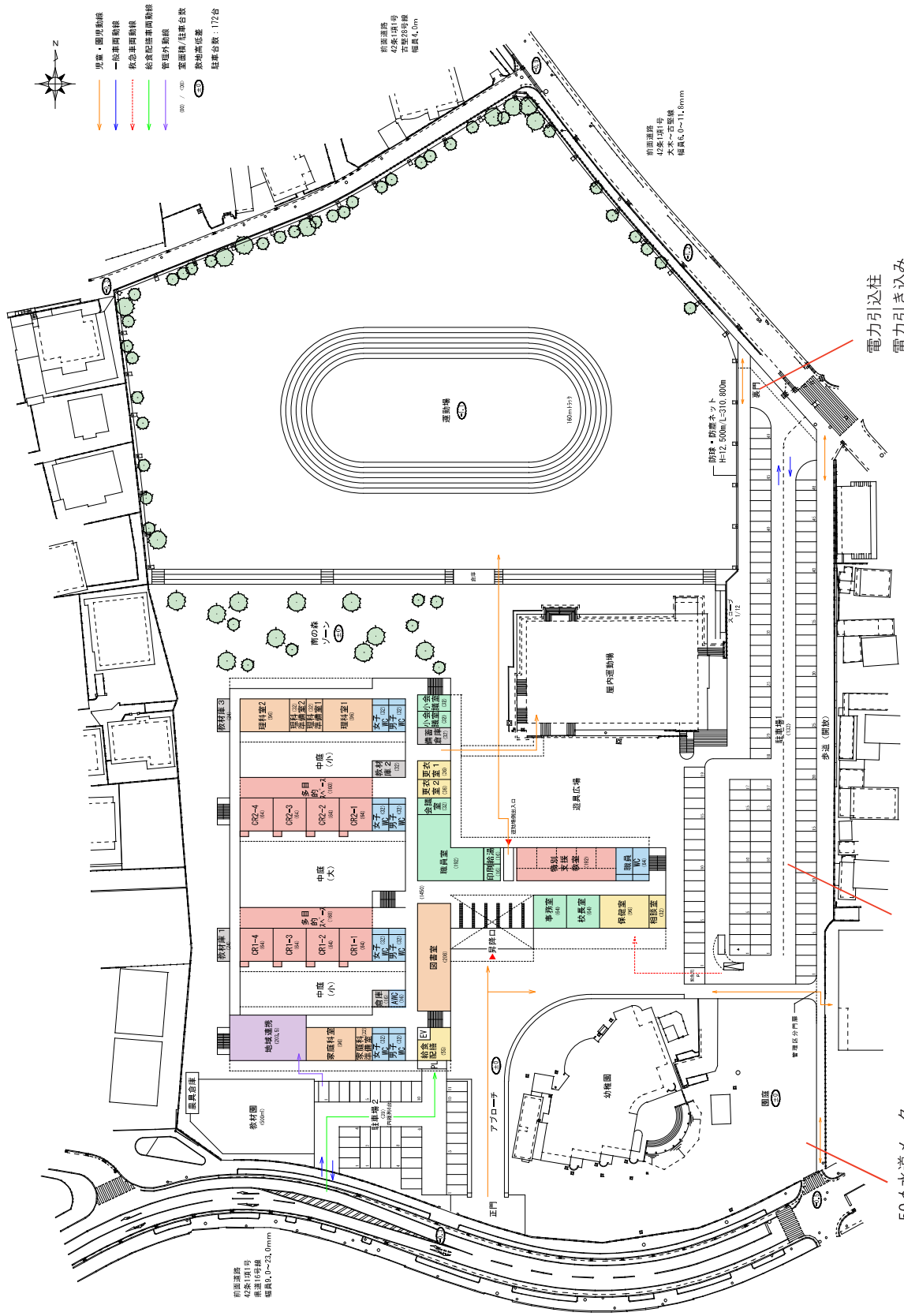
断面图 2





測定面の高さ = 1.5(m) 緯度 = 26.5° [冬至] 測定時間 8時~16時

日影図



- 現道・掘削線
- 一般埋設線
- 緊急埋設線
- 給水配管埋設線
- 管埋外敷線
- 変圧機/柱台敷
- 200 / 300
- 敷地高低差
- 柱台敷台数：177台

2. 概算事業費

古堅南小D案(改)		床面積(文科対象) 8,940 m ²	
■概算工事費		面積単価	工事費
建設工事	建築工事	248,900	2,225,166,000
	電気設備	32,500	290,550,000
	機械設備	31,300	279,822,000
併行防音工事	建築工事	8,600	76,884,000
	電気設備	2,200	19,668,000
	除湿換気	17,200	153,768,000
建築工事 計			2,302,050,000
電気設備 計			310,218,000
機械設備 計			279,822,000
除湿換気 計			153,768,000
校舎建設工事合計			3,045,858,000
校舎解体工事			244,395,000 ※1
仮設校舎工事			520,000,000
運動場再整備工事			185,580,000 ※2
渡り廊下工事			17,000,000
合計			4,012,833,000
消費税 10%			401,283,300
総合計			4,414,116,300

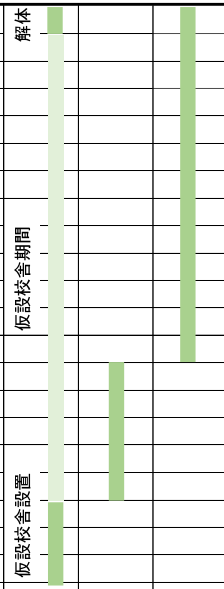
■設計業務料等 ※3 ※4	業務料
実施設計業務	158,000,000
解体設計業務	10,862,000 ※5
土質調査業務	4,000,000
監理業務	58,000,000
解体監理業務	2,000,000
計	232,862,000
消費税 10%	23,286,200
総合計	256,148,200

- ※1 既設の杭がある場合の引き抜き工事は別途とする。
- ※2 仮設校舎撤去後の運動場再整備工事を示す。舗装、植栽、大型スプリンクラー設備、防球ネット、防塵ネット整備工事等を含む。
- ※3 平成31年度設計業務委託等技術者単価による。
- ※4 屋外運動場整備設計業務、磁気探査業務、その他工事に際して必要となる業務委託は別途計上とする。
- ※5 アスベスト含有等調査を行うこと。アスベスト含有建材解体工事については、解体工事年度の単価で工事費を算出する。

3. 概略工程表

詠谷村立古堅南小学校校舎改築事業 概略工程表

暦年	平成30年 (2018年)			平成31年 (2019年)			令和元年 (2020年)			令和2年 (2021年)			令和3年 (2022年)			令和4年 (2023年)			令和5年 (2024年)						
	平成29年度			平成30年度			平成31年度(令和1年度)			令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度						
会計年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
耐力度調査																									
校舎改築 準備計画																									
校舎改築 基本計画の策定																									
合意形成																									
実施設計																									
仮設校舎設置																									
解体工事																									
校舎工事																									



4.ご意見・ご要望への回答

1	Q	事務室の前を通過して教室に行ける環境（安全面）を希望します。
	A	古堅南小学校職員 全ての案で、昇降口に面した事務室を計画しています。 頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。
2	Q	明るい環境。教室や廊下の光の明暗差をなくす。自然光と人工光のバランスがとれた校舎。現在は校舎の間隔がせまい為、日当たりが悪くなっている。
	A	古堅南小学校職員/ワークショップ/視察 日当たりに配慮した校舎配置を行い、引き続き実施設計にて反映していきます。
3	Q	全体的に空間が広く、廊下も広く、児童がのびのびとできる。
	A	視察 頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。
4	Q	設計にあたっては自然（緑・花）・安心・安全を基本設計コンセプトで設計して頂きたい。
	A	視察 ワークショップ時に考えたコンセプトを基に計画を進めます。
5	Q	室内設備や校舎の開放感が良い。
	A	視察 頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。
6	Q	建物の形を四角にしたほうが良い。※現在は増築で入り組んでいる・校舎が迷路のようである。
	A	ワークショップ 実施設計に反映し、シンプルでわかりやすい動線計画とします。
7	Q	校舎を北側に設置してはどうか？
	A	ワークショップ A～E案を比較検討した結果、現在の校舎がある位置に建替える案になります。
8	Q	外側に面する窓が少ない印象でした（カーテンが少なくて済む？）
	A	視察 自然光を取り入れ、開放感のある校舎の計画とします。
9	Q	口の字構造の方がすっきり感がある（日構造だと少し複雑）口の字平面は移動しやすい。
	A	視察 A～E案を比較検討した結果、口の字ではないが、シンプルでわかりやすい動線計画とします。
10	Q	北側に校舎をつくると光が入らない。
	A	視察 日当たりに配慮した計画とします。

11	Q	将来の土地利用も考えて、高層化も考慮してはどうか。
	A	学校指導課 上下移動（階段）が増え、児童・教員の動線が長くなる為、2階又は3階建てでの計画としています。
12	Q	身障者に配慮したつくり（トイレ・スロープ等）ユニバーサルデザインを希望します。
	A	古堅南小学校職員/ワークショップ 頂いたご意見を踏まえ、実施設計に反映していきます。
13	Q	教室から移動教室（音楽室や理科室）までの経路もユニバーサルデザインを希望。
	A	福祉課 段差のない設計、エレベーターの設置、わかりやすいサイン計画等、実施設計にて詳細を検討します。
14	Q	視覚障がい者は絨毯などの場所をあまり好みません。床はフローリングを希望し、なるべく高低差がない施設を望みます。
	A	福祉課 床はフローリングとし、段差のない設計とします。
15	Q	全ての障害に対応出来る導線の検討と普通教室と特別支援教育との導線を考慮したい。
	A	学校指導課 可能な限りの障がいに対応できる施設づくりを行っていきます。
16	Q	一階平屋づくり校舎の検討または、エレベーター設備の設置検討。エレベーターは必要です。
	A	ワークショップ/こども未来課・保育幼稚園係/福祉課/企画政策課 検討の結果、平屋建ての場合、横方向への動線が長くなり、移動時間が
	A	増えるため、2階建て、一部3階建てでの計画としています。
	A	エレベーターは1箇所設置（給食配膳室隣に乗用）予定です。 （配膳・身障者等の利用兼用）
17	Q	エレベーターがある。（配膳用と人荷用があって良かった）
	A	視察 維持管理の面から配膳・身障者等の兼用エレベーター1箇所設置を予定しています。
18	Q	正門から体育館の高低差をスロープなどの設置を希望する。
	A	福祉課 頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。
19	Q	男は青、女は赤など男だから、女だからといった固定概念にとらわれない配慮があるといい。
	A	教育総務課・学務係 L G B T Qへの配慮も取り入れた施設づくりを行います。

20	Q	特別教室の表示など絵でみてわかるものがない。
		(外国籍児童や自閉症の児童がみてわかるように) ※ろう学校(花咲分校)
		の校舎が参考になると思います。手すりに点字とか設置してほしい。
	A	福祉課 ユニバーサルデザインを取入れたサイン計画とします。
21	Q	在留外国人や帰国子女の増加が見込まれることから、日本語指導教室の設置が必要である。
		トイレや教室も英語併用表記としたい。できれば多言語がよい。(生きた外国語教育にもなる。)
	A	学校指導課 日本語指導教室は、英語教室や新世代型教室を利用することとします。 英語併用表記又は多言語表記としたサイン計画とします。
22	Q	床がタイルだと、外れたり隙間にゴミがたまったりするのでタイル、シート以外のものが良い。
		タイルよりも温かみのある木材使用の校舎を希望します。(視察校、木目調で良かった。)
	A	古堅南小学校職員/ワークショップ/視察 床はフローリングとし、壁その他の仕上げに積極的に 木質材料を利用する計画とします。
23	Q	アプローチ部分の石の壁がよかった・入口の石垣の塀が良い感じでした。
	A	視察 設計では沖縄らしい、又、読谷らしい景観を取り入れた外構計画とします。
24	Q	備品等管理のための倉庫増
	A	古堅南小学校職員 各階に教材庫を計画しています。可能な限り確保できるようにします。
25	Q	ランチルームがほしい(一学年が入る程度の広さ)
	A	ワークショップ 多目的スペースや地域連携室の利活用が考えられます。
26	Q	更衣室は各フロアに1箇所ではなく、男女別、全学年(低学年も)必要。
		出入口にドアも欲しいです。
	A	ワークショップ/視察 各階に男女別で更衣室を計画していきます。
27	Q	各階にオープンスペースがほしい。多目的ホールや各学年で使用できる広場がほしい。
	A	ワークショップ 各教室前の廊下の幅を広く計画し、多目的スペースとして活用する方針とします。
28	Q	教室数に余裕がある。(1教室は現在、生徒会室として利用されていた)
	A	視察 可能な限り教室を確保するよう努めていきます。

29	Q	自由なスペースが多い
	A	視察 新世代型教室の整備など、多様なニーズに対応可能な教室を整備します。
30	Q	P T A や読み聞かせ等学校ボランティアの皆さんが待機できる場所を確保したい。 学校指導課
	A	地域連携室や会議室の利活用が考えられます。
31	Q	各種会議がもてるような多目的教室を設置したい。 学校指導課
	A	地域連携室や会議室の利活用が考えられます。
32	Q	最新、最速の I C T 教育環境の整備・ I C T 教育機器が活用できるスペースを確保したい。 I C T を活用した、他の教育機関や民間企業との 連携授業の実施（英語教育や、プログラミング授業等）授業用タブレット端末の導入。 ワークショップ/学校指導課/教育総務課・学務係/企画政策課
	A	ネット環境の整備等、導入に向け整備を行う方針とします。 教室の他、新世代型教室等の利活用が考えられます。
	Q	電子黒板・大型ディスプレイの設備も良い。 視察
	A	現在も導入されていますので、引続き利用します。
34	Q	電子黒板の常設が望まれます。現在のように可動式で教室内のスペースをつぶさないよう、 各教室に電子黒板機能がついたプロジェクターの常設があるといいと思います。 教育総務課・学務係
	A	電化製品は耐用年数が短く、商品開発も活発であるため、規格決定が難しいことから 情勢に鑑みて導入を検討します。
35	Q	電気（照明）はしっかり明るいものが良い。LED希望。 ワークショップ/視察/学校指導課
	A	実施設計において照度計算を行い、又、基本的にLEDの器具を使用した計画とします。
36	Q	クーラーをビルドインにしたほうが良い・個別クーラーがあったらうれしい。 ワークショップ
	A	頂いたご意見を踏まえ、事業コストを含めた総合的な検討を実施設計にて行います。
37	Q	ドアは引戸が良い。 ワークショップ
	A	基本的に扉は引戸とします。
38	Q	廊下の天井は高いほうが良い。（現在は低い） ワークショップ
	A	教室の天井高は2.90mを基本とします。

39	Q	高い位置にある窓ははめこみ式が良い。
		ワークショップ
	A	高い位置にある窓はFIX又はオペレーター付きとします。
40	Q	手洗い場所が広くて良いが、蛇口の高さを高くしてほしい。(児童代表)
		ワークショップ
	A	各学年の体型を考慮した寸法とします。
41	Q	腰をかけれる場所が多い。
		視察
	A	トイレの前や空きスペース等、待合が必要となる場所にベンチを設置します。
42	Q	必要と思われる場所には掲示板を設置してほしい。
		視察
	A	屋内の壁面は極力掲示ができる仕様とします。
43	Q	物置は浅く・広く(深いと手前を取り出して奥を取り出す手間が生じる)
		視察
	A	頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。
44	Q	廊下にも教室にもカーテンがある。階別イメージカラーがあり、カーテンと統一されている。
		視察
	A	校舎全体的に統一感のあるインテリアデザイン、色彩計画とします。
45	Q	校舎の所々に時計が設置されている。
		視察
	A	教職員・児童が視認しやすいよう、実施設計にて時計の設置位置を検討します。
46	Q	冷水器が設置されている。冷水器は各学年にあったらいいな!
		視察/ワークショップ
	A	事業コストを考慮し、可能な限り各学年に冷水器の設置個所を設けます。
47	Q	窓の安全対策が完璧でした。(転落防止)・窓枠に格子付きで安全だった。
		一部、3階トイレの窓に柵が無いのが危ないと感じた。
		視察
	A	視察校の安全対策を参考とし、実施設計に反映していきます。
48	Q	防災上の不安がある。気を付けたい。
		ワークショップ
	A	最新の防火上の法令を遵守した設計とします。
49	Q	視察2校とも、登校時から下校時まで建物内にいるようですが、
		外界との交流があるのか気になる。
		視察
	A	児童生徒が校庭で遊びたくなる学校づくりを行っていきます。

50	Q	校舎の色は落ち着いた色が良い。
	視察	
A		沖縄らしさ、読谷らしさを反映し、景観に配慮した外観の色彩計画とします。
51	Q	校舎の外壁（青）が白く汚れていた。青だから目立った。
	Q	※エフロレッセンス（白華現象）がみられた。
	視察	
A		特徴的な色彩を使用する場合、エフロレッセンスが出にくくなる対策を施します。
52	Q	外観はシンプルに建設したほうが今後の維持管理を考えると良いと思います。
	Q	こども未来課・保育幼稚園係
A		維持管理のしやすい校舎づくりを行っていきます。
53	Q	最低でも、読谷村景観計画の景観形成基準を遵守すること。
	Q	都市計画課
A		読谷村景観計画に準拠した計画とします。
54	Q	外観は、読谷村の公共施設として位置付け、読谷村役場や文化センターに
	Q	使用されている瓦を使った屋根としたい。
	Q	学校指導課
A		沖縄らしさ、読谷らしさを反映した外観の計画を行います。
55	Q	古堅南小の開校時は県内一の広さを誇っていたが、現在は色々と不便なことがあるようです。
	Q	将来を見越した設計・工事をお願いします。
	Q	学校指導課
A		将来の計画（体育館、幼稚園の改築や土地利用など）も視野に入れた計画を行います。

玄関について

56	Q	玄関に段差が少ないのが良い。バリアフリーなのが良い。風通しが良い。
	Q	広くて安全であると思う。玄関の天井が高くて良い。
	Q	知花花織の膜天井が良かった。
	視察	
A		バリアフリーに配慮した安心、安全で、 維持管理のしやすい学校づくりを行っていきます。
57	Q	児童玄関は全学年の靴箱スペースを確保。
	Q	※現在、一部屋外の為。靴箱を大きくしてほしい。
	Q	ワークショップ
A		児童玄関は全校児童、職員、来校者に対応できる広さ、靴箱を計画します。

58	Q	奥の靴箱まで土足で入れるのが良い。靴を履き替えるスペースがある。
		視察
	A	頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。
59	Q	靴箱1つ1つの幅が広い。大人用は良いが子供用は幅は必要ない。高さがちょうど良い。
		視察
	A	頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。
60	Q	玄関にショーケース？があるのが良い。玄関にある棚がガラス戸なのが気になる（安全性）
		視察
	A	表彰棚（ショーケース）を昇降口の付近に設置します。 ガラスは強化ガラスや飛散防止フィルム等の安全対策を施します。
61	Q	玄関に傘置き場を設置してほしい。傘立てがある（視察）
		ワークショップ/視察
	A	傘立てやコートフック等を設置します。

職員室・校長室・事務室（管理部門）

62	Q	職員室が中心となるような教室配置を希望します。子どもたちを見渡せる場所が良い。
		古堅南小職員/ワークショップ
	A	職員室は子どもたちの登下校が見守れ、かつ、学校の中心となる場所へ計画します。
63	Q	防犯対策として、職員室や事務室から児童の登下校の様子が見えるように
		するとよいと思う。現在は、死角が多いように思う。児童玄関に事務室をつくる。
		ワークショップ
	A	Q62参照。事務室と隣接させる計画とします。 また、事務室は児童玄関に隣接した計画とします。
64	Q	印刷室と事務室は隣接させる。
		視察
	A	事務室、印刷室、職員室は近接させ、移動動線に配慮した計画とします。
65	Q	校長室は棚の中に倉庫、ロッカー、手洗いなどすべて納まっており良い。
		視察
	A	視察校を参考にし、実施設計にて詳細の検討を行います。
66	Q	校長室が奥まっているのはよくない。校長室はもっと見える位置に！
		（渡慶次小学校のような）校長室に外へ通じるドアがあるのは良い。
		ワークショップ/視察
	A	校長室は職員室との連携や、子どもたちが見える配置、 来客者の動線等に配慮した計画とします。

67	Q	校長室は7～8名の来客にも対応できる広さを確保してほしい。
		地域懇談会
	A	普通教室の半分程度の広さを確保しています。
68	Q	職員室について、各担任、一学年の机、棚スペースを確保してほしい。
		古堅南小職員
	A	実施設計にて、机のレイアウト等の詳細を検討します。
69	Q	相談室の増設。
		古堅南小職員
	A	教室の半分程度の広さで計画をしています。
70	Q	会議室は必要。
		視察
	A	会議室は職員全員が利用できる大会議室と、数人で利用できる小会議室を設置します。
71	Q	教師が仮眠できる場所。職員の休憩室の設置（畳間・シャワーあり）
		職員用シャワー室（男女別に）の設置。職員用トイレの便器を増やしてほしい。
		古堅南小職員
	A	職員休憩所、シャワー室を設置し、適正な職員用トイレの便器の個数とします。

保健室・相談室

72	Q	車いすや救急搬送時に対応したつくり。
		古堅南小職員/視察
	A	保健室は車いすの方に配慮した配置、 救急車が横付けできるような配置計画とします。
73	Q	どこからでもすぐにかかけられるような保健室の配置を検討してほしい。
		福祉課
	A	保健室は校舎内の動線はもちろん、グラウンドや体育館にも行き来しやすい配置を行います。
74	Q	保健室、相談室、職員室は隣接させる。
		視察
	A	保健室は相談室、特別支援教室との連携を念頭に、職員室に近い配置とします。
75	Q	教育相談室は外部からも直接出入りできる扉があると良い。（不登校への対応）
		相談室は音漏れがないように設計してほしい。（木製扉じゃなくてサッシ採用等）
		視察
	A	教育相談室は外部からも直接出入りできるような計画とし、 プライバシーに配慮した（音漏れ、視線）計画を行います。

76	Q	シャワー室の設置。脚を怪我したときなどに使用する広めの水道施設の設置。
		洋式トイレ、汚物流し便器の設置。洗濯機置き場の設置。
	古堅南小職員	
	A	保健室に必要な設備は整備を行います。
頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。		
77	Q	休養スペースの外に、話を聞いたり等クールダウンできるスペースの確保。和室の設置。
		保健室はもう少し窓を小さくして外からあまり見えなくても良いと思う。
	古堅南小職員/視察	
	A	頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。
保健室はプライバシーに配慮した計画とします。		
78	Q	倉庫は浅く広く（幅）が良い。（視察校は）保健室に担架置きスペースがある。
		古堅南小職員/視察
	A	頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。

教室・多目的スペース

79	Q	日当たりを考えた教室の配置。現在は窓が上下となっているが、上の部分は必要か？
		（照度の問題？）上の部分は展示スペースとして活用できないか。
	古堅南小職員/ワークショップ	
A		建築基準法に適合させるには窓の高さも必要です。
80	Q	低学年は、生活科の学習があり、外へ出ることが多いため、一階に設置し、
		教室から直接外に出られるようにしたい。
	学校指導課	
A		低学年の教室は1階に配置する計画とします。
81	Q	半オープン教室又はオープンではない教室が希望。引き戸型のオープン教室は良い。
		他学年の音が聞こえないように、各学年独立型の教室配置。
	古堅南小職員/ワークショップ/視察/学校指導課	
A		教室は「開放と集中」を実現する可動間仕切り型を採用する方針です。
82	Q	オープンスペースは、学年朝会や行事等で必要であることから、あったほうが良い。
		各学年の前に「多目的広場」がほしい。（広めの廊下でも良い）
		（視察校は）廊下が広くて良いが、棚が置かれていたところもあった。
		何も置かず広々が良い。（視察校で）児童が廊下のベンチを使って
		宿題している。スタンドテーブルがあると良いかも。
	古堅南小職員/学校指導課/視察	
A		オープンスペース（多目的スペース）は整備する計画とします。収納棚の有無などは、 教職員へヒアリングを行いながら頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。

83	Q	各学年に学年室があると助かる。教師専用スペース（事務机は教室の端に設置し、
		本棚や電話等があると良い）各学級に電話を設置してほしい。
		教師ルームは狭い。生徒指導・個別指導のためにも広さを確保してほしい。
		古堅南小職員/視察
A	A	必要と思われる設備や備品の整備を行います。
		室の広さについては、教職員へヒアリングを行いながら適正設計を行います。
84	Q	現在の教室がきれいに利用されている。ロッカーは広めでビルドインに
		したほうが良い。収納が2つあるのが良い（掃除用具入れ・給食エプロン用）
		コンセントを増やしてほしい。黒板は上下可動式で、線が入っていると板書しやすい。
		電子黒板等の電子機器は天吊りでスライド式になると空間も有効活用できて良い。
		各学級に水道があるといい。
		古堅南小職員/学校指導課/視察
A	A	視察校を参考に実施設計にて詳細の検討を行います。
85	Q	（視察校は）教室に畳間があるのは良い。（発達障設計）
		畳スペースの活用は十分されているか？
		視察
A	A	本計画では、特別支援教室、図書室、地域連携室への整備を予定しています。
86	Q	クーラーは各教室で調整可能にしてほしい。
		古堅南小職員
A	A	実施設計にて、詳細を検討します。

廊下・ベランダ・階段

87	Q	廊下はユニバーサルデザイン（電気もセンサーで、人の動きで点灯・消灯）
		古堅南小職員
A	A	頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。
88	Q	廊下は広いほうが良い。長い直線は危険。現在は暗く、狭くなる部分がある。
		廊下を曲線にしてはどうか（ゆるやかな曲線、角をなくす、安全に配慮）
		古堅南小職員/ワークショップ
A	A	廊下は広く、突き当たりなど、角部分は面取りを行い安全に配慮した計画とします。
89	Q	階段は階ごとに2つ必要（現在、上に上がる階段が1箇所しかない等）
		ワークショップ
A	A	建築基準法に適合するように階段を配置していきます。
90	Q	ベランダや廊下に手洗い場を設置。
		古堅南小職員/視察
A	A	ベランダや廊下に手洗い場を設置します。

91	Q	1階教室のベランダが外からも入れるのは防犯上気になる。
	A	視察 1階のベランダは手摺壁を設ける、一部開放する場合は施錠できる計画とするなど 安全に配慮した計画とします。
92	Q	廊下の壁は画鋲などが使えるように木板製が良い。
	A	古堅南小職員 頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。

トイレ

93	Q	(視察校は) 洋式、ウォシュレット付き。児童トイレは全洋式対応が必要。 実社会では、トイレの洋式化・水洗化が進んでいるので、全て洋式・水洗トイレにしたい。
	A	古堅南小職員/視察/学校指導課 トイレは全て洋式化を行う方針とします。
94	Q	(視察校は) 学校のあちこちにトイレがあるのが良い。トイレの前にベンチがある。
	A	視察 Q41参照。
95	Q	(視察校は) 乾式トイレ。トイレがきれい。トイレは乾式が良い。
	A	視察/ワークショップ 衛生面などを考慮し、乾式トイレを採用する方針とします。(P38参照)
96	Q	自動スイッチ(入ったら電気がつく)自動トイレ(自動洗浄)のトイレ希望。 自動洗浄にすると、うっかり落とし物したときに児童はパニックになると思います。
	A	古堅南小職員/ワークショップ/視察/教育総務課・学務係 実施設計に反映していきます。学校施設においては手動洗浄、 トイレの照明はセンサータイプを採用する方針とします。
97	Q	節電、節水のために電気、水道、小便器、大便器を自動にしたほうが良いと思うが 災害対応の為に、その内のいくつかは、手動に切り替えられるものの設置若しくは、 いくつかは、はじめから手動で設置するなどエコと災害時両面から考えられたら良い と思います。限られた資源である水を活用するために節水型のトイレを ご検討下さい。トイレで使用する水は、雨水を利用してはどうか。
	A	子ども未来課・保育所幼稚園係/水道課/学校指導課 中水利用について、実施設計にて、メリット・デメリットの比較や、 イニシャルコストの算出を行い、総合的な検討を行います。

98	Q	センサー式で出る手洗い場は検討してほしい→停電すると水が出ない
		(視察校) 手洗い水栓がプッシュタイプなのが良かった。トイレの流し台など
		さまざまな人が使えるようにしてほしい (車いすや小さい子が利用する時など)
	A	福祉課/視察
99	Q	手洗い水栓はプッシュタイプを念頭に、実施設計にて検討を行います。
		トイレはユニバーサルデザインとする方針です。
100	Q	各トイレに、バリアフリー化が望ましい。
		障がいがある方にもやさしいようにレバー式を希望。
	A	福祉課/学校指導課
101	Q	Q 98参照
		肢体不自由の児童の場合も考えて身障者用のトイレについては
	A	広い空間設計を望む。 福祉課/企画政策課
102	Q	多目的トイレは必要面積を確保し、必要とされる設備の整備を行います。
		性同一性障害児童対応しての男女共用トイレを設置したい。
103	Q	学校指導課
		A

特別支援教室

102	Q	インクルーシブル教育についての施策方針の検討
		企画政策課
103	Q	個々の特性に応じた活動の場、教室の整備を行い、インクルーシブ教育の
		基盤となる施設づくりを行います。(P 37参照)
104	Q	特別な支援を要する児童は、個のスペースが確保できるような配慮が
		あるといいと思います。
	A	教育総務課・学務係/福祉課
105	Q	実施設計に反映していきます。(P 37参照)
		特別支援教室は、増える傾向にあるため、通級指導教室・特別支援教室
	A	(知的)(情緒)(肢体)は確保したい。また、障害の状況に応じて、場所を考えたい。 学校指導課
106	Q	特別支援教室は今後の増加を見込んだ面積での計画を行います。
		教室内外の詳細な空間づくりについて、実施設計に反映していきます。(P 37参照)
107	Q	肢体学級在籍児童の異動のためのエレベーターの設置が必要である。
		学校指導課
108	A	Q 17参照

106	Q	特別支援教室は、児童の安全面から一階に設置したい。
		玄関から近く、独立している場所が良い特別支援の部屋は静かな空間になっ ていて良い。教材園とセットで考える。職員室に近い。
		学校指導課/視察/古堅南小職員
	A	特別支援教室は1階に配置する計画としています。 また、教材園など、屋外活動の場への移動が容易な配置計画を行います。
107	Q	情緒学級へのトイレ設置。クールダウンする場所（部屋）。更衣室がほしい。
		知的学級は現在のように、居間・台所・シャワー・トイレ・収納部屋・更衣室等が必要。 学校指導課/視察/古堅南小職員
	A	頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。
108	Q	特別支援教室内のトイレシャワー室への出入りは、段差のないものにしたい、 小便器や大便器は、広めの設計にし、手すりの配置もしておきたい。 学校指導課
	A	頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。
109	Q	特別支援教室内の窓には、落下防止用の柵を設置したい。 学校指導課
	A	頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。
110	Q	壁が磁石対応になっており便利。 学校指導課
	A	頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。

特別教室（共通事項）

111	Q	みんなが使用する家庭科室や理科室は1階に配置してはどうか
		特別教室（音楽・理科等）は上の階にしてはどうか。 古堅南小職員/ワークショップ
	A	これまでのヒアリングを基に、家庭科室は地域連携室や教材園との連携を考慮し 1階に配置、音楽室については、周辺への音漏れの配慮から敷地の中心近くに 配置する計画としています。理科室は屋外観察のしやすさを考慮し1階に配置しています。
112	Q	（視察校は）視聴覚室、音楽室、理科室、地域連携室、英語教室、 算数教室などがある。図工室、生活科室があると活動が広がる。 古堅南小職員/視察
	A	図工室、生活科室での授業については新世代型学習教室や多目的スペースの 利活用を考慮した計画としています。

113	Q	各研修教室は必要。 古堅南小職員/視察
	A	新世代型学習教室や地域連携室、会議室等の利活用を想定した計画としています。
114	Q	沖縄市立中の町小学校に「新世代学習空間」というものがあるようです。 新世代型学習空間は大変便利な教室で整備したい。
		可動間仕切りで部屋を分けて使用可能なのも良い。 新世代型学習空間は無目的空間にならない工夫が必要（活用法）
		学校指導課/視察
	A	新世代型学習教室は整備を行います。可動間仕切りを設置し、 様々なニーズに対応できる教室として整備を行う予定です。
	115	Q
A		

音楽室

116	Q	楽器運搬等があるので一階、もしくはエレベーターがあると助かる。 古堅南小職員	
	A	Q111参照、計画上2階への配置となっているため、運搬等はエレベーターの利用となります。	
117	Q	音楽室の位置は音が発生するので影響の少ない学校の端に設置した方がいい。 音楽室（第1・第2教室があるといい） 古堅南小職員/視察	
		A	Q111参照、音楽室は2室計画しています。
	Q	合奏の授業は色々な音が混ざるので、学級とは離れた位置がいい。 （視察校は）音楽室が防音になっている。 音響に留意し、外部に音が漏れないよう配慮したい。 古堅南小職員/視察/学校指導課	
A	Q111参照、外部へは防音サッシを設置し、内部へは防音ドアや吸音材の設置を行います。		
119	Q	黒板側を一段高くする（発表しやすいように）。普通の黒板と五線譜黒板の設置。 大型楽器がおける広めで戸がない棚が必要。 電子楽器を使用するのでコンセントの位置、数量配慮願いたい。 音楽室に水道が設置されていた。（リコーダー洗い？） 古堅南小職員/学校指導課	
		A	頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。

120	Q	教室はリトミックや大きな楽器を使用する合奏があるので広くて
		段差がない方が良い（最低でも今の広さは必要）
	A	古堅南小職員
	A	頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。

家庭科室

121	Q	換気しやすい、火災に備えたつくり。家庭科室の排気口の場所に配慮する。
	A	古堅南小職員/視察
122	Q	換気扇の設置や排気口の位置、内装材等について、
	A	実施設計にて詳細の検討を行います。
122	Q	コンロのふた、シンクのふたの取り外し。・・・いい方法はないか。
	A	古堅南小職員
123	Q	家庭科室は、保護者や地域住民との連携も考えて一階に設置したい。
	A	同時に、茶道教室ができるスペースを確保したい。
		学校指導課
	A	家庭科室は1階に配置する計画とします。茶道教室については、
		隣接する地域連携室（畳間整備）の利活用が考えられます。

図書館

124	Q	図書館が中心に位置付けされているのが学習環境として良い。
		図書館の配置に配慮してほしい。（普通教室や配膳室の隣は避ける）
		図書室は、子供と保護者が利用できるように、一階入口付近にしたい
		図書室は最上階につくってはどうか（静かな環境・オープンはだめ）
	A	古堅南小職員/視察/学校指導課/ワークショップ
	A	図書室は昇降口付近に設置し、子どもたちが利用しやすい環境を整えます。
125	Q	（視察校は）図書室は明るく、清潔感がる。書架が低く見渡しやすく良い。
	A	（本棚高さ要検討）本の日焼けを防ぐため、直射日光が入らない工夫が必要。
		古堅南小職員/ワークショップ/視察
	A	頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。
126	Q	備え付けの棚は低めに（高い位置だと子どもが届かない）
		カウンターは一年生にあわせて低めがいい。
	A	古堅南小職員
	A	頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。

127	Q	室内に手洗い場がほしい。（手動）単独のクーラー設置。
		照明は取り替えが容易にできる高さに設置してほしい。
	古堅南小職員/ワークショップ/視察	
	A	多目的スペース等の室内に手洗場を設置します。
クーラーの運転方式については、頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて		
詳細の検討を行います。照明器具はLEDタイプの採用となるため、 故障の際は業者による取り換えとなります。		
128	Q	カウンターの後方に小さくてもいいので司書室があると便利。
		（子どもの動きが見えるように）
	古堅南小職員	
A	司書室のスペースを実施設計にて検討します。	
129	Q	カウンター付近は絵本コーナーにして調べ学習等は奥のスペースへ。
		絵本棚近くに読み聞かせができるスペースがほしい。図書室に畳は必要です。
		古堅南小職員/ワークショップ/視察
	A	床に座れるスペース（畳敷等）を整備する方針とします。
頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて検討を行います。		
130	Q	手軽に清掃ができるようフローリングが良い。
	古堅南小職員	
A	上記のスペース以外はフローリングとします。	
131	Q	図書室は、村立図書館との連携が図れるようネット環境を整備したい。
	学校指導課	
A	図書館との調整を行い、整備の具体的な内容の検討を実施設計にて行います。	

理科室

132	Q	第一理科室と第二理科室の2つが必要。
		家庭科室の近くだと、なにかと便利。（例：湯を沸かして実験用に準備できるなど）
	古堅南小職員	
A	理科室は2室計画しています。	
	準備室には電気ポット等でお湯を沸かせるようにコンセントを設置します。	
133	Q	理科室前の廊下にガラス張りのショーウィンドウがあると、
		いろいろな展示が可能でよい。
	古堅南小職員	
A	事業コストを考慮し、可能な限り設計に反映していきます。	

134	Q	テーブルはコンセント付きで、シンクにはふたができるようにして欲しい。
		また、天板は暗色がよい。前黒板は二枚式の可動式がベスト。
		窓側にストーンテーブルと、蛇口10カ所程度のシンクがほしい。
		また、同じく窓側にストーンテーブル用のコンセントも設置してほしい。
		窓側のストーンテーブルは120センチ水槽が置ける場所を確保してほしい。
		古堅南小職員
	A	頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。
135	Q	インターネットが利用できるように、有線および無線ラン対応にして欲しい。
		大型テレビは天井つり下げ式だとすっきりして使いやすい。
		またこのテレビへの有線接続は、すべて教師用演示実験テーブルと
		黒板横壁面に内蔵しておくあらゆる授業に対応できる。
		プロジェクター用の縦2メートル、横3メートル程度電動式スクリーンがあるとよい。
		また、プロジェクターは天井吊り下げ式だと使いやすい。
		窓側のストーンテーブルは120センチ水槽が置ける場所を確保してほしい。
		星座の学習などで、簡易プラネタリウムを使うためのために、外の光を完全に
		遮断し室内を暗くできるしっかりした暗幕がほしい。（電動式なら理想的）
	簡易プラネタリウムのつり下げドーム（天球）を下げるためのフックがあるとよい。	
東西南北の方位が必要な単元も多いので、四方の天井近くの壁に「N北NORTHノース」		
のような記号・漢字・英文字・カタカナ読みの大型表示があると、児童が理解しやすい。		
	古堅南小職員	
	A	頂いたご意見を踏まえ、事業コストを含めた総合的な検討を実施設計にて行います。
136	Q	実験室後部棚はガラス戸式とガラス戸のないオープン式の両方がほしい。
		また、物作りをする単元が増えてくるので制作途中のものを保管する棚 (普通教室の後部棚的なもの)があると便利。
		古堅南小職員
	A	頂いたご意見を踏まえ、事業コストを含めた総合的な検討を実施設計にて行います。
137	Q	理科室のベランダは太陽の動きや雲の観察などができる、広い屋上のなベランダだと理想的。
		大きなものを洗える洗い場があると便利（例：大型水槽）
		古堅南小職員
	A	頂いたご意見を踏まえ、事業コストを含めた総合的な検討を実施設計にて行います。

138	Q	ガラスハウスがあると植物の発芽実験や、野菜・草花の育苗がしやすい。
		ガラスハウスは独立型でも良いが、
		つなげてもらえれば理科室から簡単に入れ、安全に移動できる。
	古堅南小職員	
A	頂いたご意見を踏まえ、事業コストを含めた総合的な検討を実施設計にて行います。	
139	Q	準備室の棚は、ガラス戸式とガラス戸のないオープン式の両方がほしい。
		準備室のコンセントは数を多くしてほしい。準備室には蛇口3カ所ほどの
		ストーンシンクがほしい。準備室には蛇口3カ所ほどのストーンシンクがほしい。
		施錠できるウォークイン薬品倉庫がほしい。
		(ただし安全のために換気設備は充実させる) 実験中の火傷や、
		氷を使う実験等に即対応できるように、製氷機(クラッシャー氷)があると良い。
	古堅南小職員	
A	頂いたご意見を踏まえ、事業コストを含めた総合的な検討を実施設計にて行います。	

プール

140	Q	プールは、プライバシーや粉塵・ゴミの混入を避けるため、
		最上階に設置した方がよい。ただし、安全面には配慮できるようにしたい。
		屋上プールは外部からの侵入が少ないのが良い。
	古堅南小職員/視察/学校指導課	
A	プールはプライバシー対策や粉塵対策の点から屋上に設置する計画とします。 子どもたちの安全に配慮した計画を行います。	
141	Q	屋上プール、安全面などでは良いが予算的にはどうか。
		敷地の広さがないのであれば選ぶ価値あるが。
	視察	
A	Q140参照	
142	Q	室内プール(温度調節)にしてはどうか。 ワークショップ
	A	授業カリキュラムから、小学校で冬場の水泳は考えていない為、 温度調整機能や室内プールの計画はしていません。
143	Q	滑ることを防止する目的だと思いますが、プール横の地面は
		ざらざらしているためか体育座りしているうち、水着の着座部分が
	弱ってきますので、そちらも配慮して欲しいです。 教育総務課・学務係	
A	頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。	

144	Q	低学年の通常のプール授業時に父母が招かれたこともあったので、 (おそらく安全管理の補助の目的もあったのだと思いますが) 待機場所というか、観覧席があるといいと思います。 教育総務課・学務係
	A	観覧席の計画はありませんが、プール周辺には十分な広さを確保する計画とします。
145	Q	(視察校は)日除けがあるのが良い(日影ができる)。日除けは手動が良い。 プールへの風通し配慮(無風弱風時の熱中症対策はあるか) 視察
	A	日除けシェードは事業コストを考慮し、頂いたご意見をふまえ実施設計にて 詳細の検討を行います。 花ブロック等を利用し、視線をさえぎりつつ、通風を確保できる計画とします。
146	Q	プールのすぐ横にもシャワー手洗いが設置されている。(3階にあるので汚れが少ない) 視察
	A	頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。
147	Q	(視察校は)プールにはセンサーが設置されている。危険防止、警備室へのアラーム。 視察
	A	監視カメラやブザーの設置など、安全対策、防犯対策を行います。
148	Q	低学年児は、教室で水着に着替えたあと移動していると聞きます。 ですので、教室からプールまでの動線はなるべく短い方がいいのかと思います。 教育総務課・学務係
	A	適正な教室配置を目指し、比較検討を行った結果、低学年の教室は1階に整備し プールは屋上へ設置する計画となります。
149	Q	車いすや肢体不自由の人が安全に使える平坦なデザイン。(水中から陸までスロープの設置) 福祉課
	A	頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。

給食配膳室

150	Q	配膳室について、幼稚園と小学校で併用できるような設計がいいと思います。 幼稚園の給食提供がスムーズに出来るように廊下で隣接させてはどうか。 教育総務課・学務係/学校指導課
	A	幼稚園は建替え対象外となります。配膳室は小学校専用として計画します。

151	Q	配膳室の位置は、子ども達の安全を確保する為、子どもたちとトラックが
		交差しない場所にすること。（現在は、校舎とグラウンド、体育館の中間地点に
		配膳室があるため、トラックの積み下ろし時に子ども達の移動が重なる時が
		多々あるので安全上問題がある。）配送車が配膳室まで難なく通れる通路と
		トラックが方向転換できるスペースを確保すること。
	給食センター・調理場	
A	歩車分離を基本とした計画としています。	
	給食配膳車両動線と児童動線が交差しない計画とします。	
152	Q	ダムウォーターではなく、エレベーターを設置すること。
		設置場所は、配膳室内もしくは、配膳室に隣設すること。
	給食センター・調理場	
A	エレベーターを給食配膳室に隣接させた計画とします。	
153	Q	配膳室は、コンテナが12台入る広さにし、子どもたちが配膳室に給食を取りに
		来てもらうスペースを確保する。
		（本来なら清潔に保たれた配膳室で保管するのですが、現在は配膳室が
		狭い為コンテナを教室の近くまで運んでいる。教室まで運ぶ間に子どもたちと
	接触したり、ちりぼりや衛生害虫などが給食に混入する可能性がある。）	
給食センター・調理場		
A	頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。	
154	Q	配膳室のプラットフォームに庇(ひさし)の設置もしくは、古堅中学校配膳室のような
		雨天時にコンテナが濡れないような仕様にする。こと。（トラックのパワーゲートが
	開いた状態でトラックの開口部上まで届くような長さの庇(ひさし)を設置すること。）	
給食センター・調理場		
A	頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。	
155	Q	配膳室のプラットフォームの高さは、地面から80cm ～ 85cmの高さにすること。
	給食センター・調理場	
A	頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。	
156	Q	配膳室の扉は、引戸タイプで開口が1500mm以上にすること。
	給食センター・調理場	
A	頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。	
157	Q	配膳室内は、気温25℃以下、湿度80%以下を保てる空調設備を設置すること。
	給食センター・調理場	
A	頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。	

158	Q	ご飯箱やパン箱を置く棚は、60cm以上にすること。
		給食センター・調理場
	A	頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。

校庭・屋外

159	Q	(視察校は) 中央に中庭 (フリースペース) があって良い。
		中庭がほしい。中庭への風通し配慮 (無風弱風時の熱中症対策はあるか)
		古堅南小職員/視察
	A	中庭を整備する計画とします。床の仕上げを日光の照返しの少ない素材にするなど、熱中症予防に配慮した計画とします。
160	Q	(視察校の) 中庭集水、地下タンクは良いアイデアだが中庭の傾斜が気になる。
		中庭にドッジボールの線があって良い。多目的広場のゴム床が良かった。
		視察
	A	頂いたご意見を踏まえ、事業コストを含めた総合的な検討を実施設計にて行います。
161	Q	森があるといい。(生活科に活用できる木がほしい)
		校門隣の緑を活かした校舎・校庭の建設。身近に花を育てられる場所・花壇の設置。
		古堅南のシンボル「フクギの木」は移植できると良い。
		わくわく広場やグリーン広場はあったほうがいいです!
		南の森を発展させたい(授業などでも活用できるように) →南の森構想
		古堅南小職員/ワークショップ
	A	コンセプトとなっている“南の森”の計画を行い、既存樹木も含めた全体計画を行います。
162	Q	植樹は計画的に行う。校庭周囲に果樹を植えてはどうか。
		ナンキンハゼの木(現運動場側)移植可能か。(北部農林土木から移植してきたものである)
		台湾フーの木(校門前)移植可能か。(中部農林高校から移植した大事な木である)
		ワークショップ/地域懇談会
	A	既存樹木は可能な限り移植する計画とします。(果樹は管理上難しいです)
163	Q	めずらしい野鳥が棲みついているようですので、その環境は維持してもいいのかと思います。余計な鳩まで居心地良くなると思いますが。
		教育総務課・学務係
	A	南の森の計画の詳細の検討を実施設計にて行います。
164	Q	敷地が広いので、敷地を一周できる遊歩道をつくってはどうか
		(幼稚園児、1年生の散歩や運動、地域のお年寄りの散歩等・・・)
		ワークショップ
	A	防犯や、子どもたちの安全面に配慮した管理運営が可能な外構計画とします。

165	Q	子どもが喜んで遊べるような遊具の設置。高学年でも遊べる遊具があったらいい 古堅南小職員/ワークショップ	
	A	頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。	
166	Q	畑を活用しての教育の展開。（教材園はそのまま残したい） 野菜作りなど出来るスペースは必要。 古堅南小職員/ワークショップ	
		A	教材園を敷地の南西側に整備する計画です。
	A	農具小屋は本校には絶対欠かせないものなので、現在規模 （または現在以上）の広さの棚・施錠式棚（燃料や肥料保管）をつけるとよい。 農具小屋には蛇口数十カ所程度の外付けの農具洗い場とクツの泥落とし靴底洗い場が必要。 古堅南小職員	
167	A	頂いたご意見を踏まえ、事業コストを含めた総合的な検討を実施設計にて行います。	
168	Q	敷地が広い為、作物も良いが、田んぼ（小さいやつでも良い）もほしい。 古堅南小職員	
	A	頂いたご意見を踏まえ、事業コストを含めた総合的な検討を実施設計にて行います。	
169	Q	学校敷地が広大なため、学習指導要領で位置づけられている豊かな 体験活動が推進できる地域の特性を活かした学校にしてはどうか。 農地は活用できるようにするとともに農業用水や雨水、地下水が活用できる ようにしたい。また、農具小屋や堆肥小屋の設置場所も加味したい。 学校指導課	
		A	Q166参照 頂いたご意見を踏まえ、事業コストを含めた総合的な検討を実施設計にて行います。
		A	頂いたご意見を踏まえ、事業コストを含めた総合的な検討を実施設計にて行います。
	170	Q	百葉箱は丈夫なものを設置してもらえると助かります。《理科担当より》 古堅南小職員
	A	頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。	
171	Q	現在ある観察池のようなビオトープ施設は、本校では非常に有効。 その周りのフェンスもチョウの食草を育てたり、 チョウを観察するのに非常に効果的。ビオトープは2区画にわけて池を作り、 一つは露天のままの自然観察池とし、もう一つは メダカ増殖ができるように外来生物の持ち込みや、ヤゴなどのメダカ食害を防ぐ為に 網室（またはガラス室）だと理想的。ビオトープを活用した自然観察の環境 古堅南小職員/福祉課	
		A	頂いたご意見を踏まえ、事業コストを含めた総合的な検討を実施設計にて行います。
		A	頂いたご意見を踏まえ、事業コストを含めた総合的な検討を実施設計にて行います。
		A	頂いたご意見を踏まえ、事業コストを含めた総合的な検討を実施設計にて行います。
		A	頂いたご意見を踏まえ、事業コストを含めた総合的な検討を実施設計にて行います。
	A	頂いたご意見を踏まえ、事業コストを含めた総合的な検討を実施設計にて行います。	

172	Q	粉塵は、近隣住民にとって切実な問題だと思うので対策としてこれまで行ってきたネットを
		設置するかグラウンド校舎の位置関係を考えてみるのも良いのでは！
		土グラウンドからの粉塵被害の対応として、全面または一部芝生化の検討
		運動場にスプリンクラーを設置したい。粉塵対策として、道路沿いに植栽
	A	こども未来課・保育幼稚園係/企画政策課/学校指導課/地域懇談会
A	頂いたご意見を踏まえ、事業コストを含めた総合的な検討を実施設計にて行います。	
173	Q	運動場に聞こえるような放送器具の設置（チャイムや時計など）
	A	ワークショップ
174	Q	鳩対策の充実を！！庇や段差に住み着いてしまう。
		ワークショップ
	A	鳩がとまりにくい設計（小庇を斜めにする、凹凸となる部分をなるべくつくらないなど）
		を行うなど、鳩対策に配慮した設計を行います。

正門・学校周辺

175	Q	裏門は車の出入りと児童の登下校が重なり危ない
		児童の登校と教職員の車両の導線は分けて考えたほうがよい。
	A	ワークショップ/学校指導課
176	Q	歩車分離を基本とした計画とします。また、敷地周辺においても安全面に配慮し
		必要に応じて横断歩道の設置・移動の検討を行います。
		正門の向きを検討してほしい（県道側に配置するか等）
	A	正門は現在の位置が良い（ハイビスカス通りがワンクッションとなり安全）
177	Q	学校の正門は、道路に面した場所に位置した方がよいと思う。
		ワークショップ/学校指導課
		児童の送迎時の渋滞の発生。
		ハイビスカス通り（学校敷地）を拡幅して、送迎専用道路のような対応が可能か。
	A	南側に駐車場を設けて、且つ、送迎時の乗り降りができるスペースの設置が可能か。
		・イメージは、空港の乗降場。又はロータリ形式（一方通行）として整備。
		駐車場とハイビスカス通りの一体的な整備
		土木建設課/教育総務課・学務係/生活環境課・生活安全係/企画政策課
A	ハイビスカス通りの活用について、複数の案を作成し（基本計画案参照）	
	比較検討を行いました。その結果、安全面、防犯、管理運営面を考慮し、通り抜けできる安全な歩道及び村道側のみ出入り可能な駐車場を整備する方針とします。	

防犯・安全・管理

184		(防犯上の観点から) 建物の配置について、死角を造らないようにする。
	Q	不審者が隠れる場所を無くす。
		生活環境課・生活安全係
	A	なるべく死角となる部分をつくらない計画とし、死角となってしまう部分には防犯カメラを設置する計画とします。
185		学校施設内において、外灯を設置し明るさを保ち防犯に備える
	Q	(夕方の暗くなる時間帯のクラブ活動の子ども達の安全確保のため)
		全教室の照明が職員室で操作できる集中制御盤だと管理しやすい。
		生活環境課・生活安全係/古堅南小職員
	A	頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。
186	Q	不審者対応や、連絡体制を強化できるように全教室に内線電話(一部は外線可)があると良い。
		古堅南小職員
	A	頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。
187		防犯カメラについて、構築にあたって校内ネットワークに影響する場合は要調整です。
	Q	人が集まる学校づくりのためのセキュリティ対策
		教育総務課・学務係/福祉課
	A	頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。
188		児童が安心して学べる環境整備、移動の際の動線確保。(歩車分離)
	Q	地域懇談会
	A	安全面に配慮した施設づくりを行います。

災害時の避難場所・位置付け

189	Q	災害時の避難場所、位置付けについて、学校施設に求められる機能他(※別紙参考資料添付)
		総務課
	A	頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。
190	Q	津波に対する防災の視点も必要だと思います。
		教育総務課・学務係
	A	古堅南小学校は津波浸水予想範囲から外れています。 (読谷村津波ハザードマップより) そのため、津波浸水予想地域からの避難も見込まれます。大勢の方を受け入れる避難施設として望ましい整備を行います。
191	Q	避難場所は、体育館が想定されるので、災害用備蓄庫は、近くに設置したほうが良い。
		学校指導課
	A	備蓄倉庫は耐久性に考慮し、学校施設と一体とした計画を行います。 設置場所は体育館付近を想定し、計画を行います。

192	Q	家庭科室は、防災の観点からガスで使用できるようにしたい。 停電時には、IH機能は使用できない。 学校指導課
	A	頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。
193	Q	火災時は、停電するとモーターが使用できなくなるので、 プールの水を自然流水で活用できるようにしたい。 学校指導課
	A	頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。
194	Q	自然災害時には少しでも多くの「水」が必要です。受水槽等については、地震に強い水槽と「水」を確実に確保するシステム（緊急遮断弁、緊急用給水栓、緊急給水弁、給水コントロール等）の導入が必要ではないでしょうか。受水槽型であれば、応急給水車等が来た場合でも受水槽への給水が可能となり、緊急時の水の確保・応急給水にも対応可能となります。 水道課
	A	頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。
195	Q	飲料水の確保が出来るようタンクを大きめに設置してはどうか。飲料水をため置くことは、 水質の問題があるので常時使用するタンクとして設置したい。 学校指導課
	A	頂いたご意見を踏まえ、実施設計にて詳細の検討を行います。

エコスクール

196	Q	採算が取れるかどうかはなんとも言えませんが、太陽光発電が屋上にあるといいのでは。 太陽光発電と蓄電池設備の整備（非常電源としての活用） また、防犯カメラも太陽光発電でカバーできるようにしたい。 古堅南小職員/学校指導課/企画政策課
	A	頂いたご意見を踏まえ、事業コストを含めた総合的な検討を実施設計にて行います。
197	Q	村内では、自然エネルギーを活用した学校はないので、是非取り入れたい。 今後、読谷村の学校は、エコスクール化を図ることを目玉にしてはどうか。 学校指導課
	A	頂いたご意見を踏まえ、事業コストを含めた総合的な検討を実施設計にて行います。 (P33参照)
198	Q	雨水貯水による日常的なトイレや散水への活用と、非常時の飲料水確保、 限られた資源である水を活用するために、中水利用もご検討下さい。（トイレ、散水等） 企画政策課/水道課
	A	頂いたご意見を踏まえ、事業コストを含めた総合的な検討を実施設計にて行います。 Q97参照

人口増加・地域

199	Q	大湾東地区の開発が進んでいるがその児童の受入を見込んで
		整備すると良いかと思う。人口増は考えているか。
		視察
A	A	大湾東土地区画整理事業の事業概要、区画整理に伴う人口増加について、
		平成29年度に実施した「小学校校舎改築等準備計画」にて検討を行った他、本計画においても
		都市計画課からヒアリングを行い、人口増を考慮した計画としています。（P33参照）
200	Q	教室数については、教室の増設も考えて、スペースの確保をしておいた方がよい。
		読谷中学校を建設した時のようにクラスの端っこに増築できるようなスペースの確保など。
		学校指導課/こども未来課・保育幼稚園係
A	A	将来の児童数、教室数を踏まえた教室数の確保を行います。（P33参照）
201	Q	大湾東地区区画整理事業に伴う、登校時の安全対策。
		企画政策課
A	A	関係各課で協議を行います。
202	Q	児童生徒数に対応する施設規模の決定と、余剰用地の払い下げの検討。
		企画政策課
	A	A

放課後児童クラブ

203	Q	古堅南小学校区は、平成13年度に学校敷地内で開始し、みらい児童館の
		建設時の平成27年度より隣接地で事業を実施している。
		しかし、1単位（40名定員）であり毎年利用できない児童も20人余いるため
		校舎建築時には、併設での設置も必要と思われる。また、昨今の学校施設利用では
		学童クラブや放課後こども教室など開放事業も推進されて
		いると思うので、今後の校舎建設時にはそのことも考慮した方がいいと思う。
こども未来課・保育所幼稚園係		
A	A	古堅南小学校改築以降の事業から、村方針を基に考慮していきます。（P41参照）
204	Q	わんぱく広場が開催できるようなスペースの確保ができればいいと思います。
		放課後の子どもの居場所作り事業での活用。
	生涯学習課・生涯学習係/企画政策課	
A	A	地域連携室の利活用が考えられます。（P41参照）

205	Q	児童クラブや幼稚園との連携が図れるようにしたい。 学校指導課
	A	幼稚園園舎とは隣接させ、互いに連携しやすい配置計画を行います。 また、隣接する児童館への安全な移動を考慮して、歩車分離を行った歩道を整備します。

その他

206	Q	福祉教育のモデルになるような校舎設計を望みます。
		コミュニティー(地域連携)スクールを視野に入れた交流の場所(スペース)があるといいな。 (高齢者⇄児童 ゆんたく・食事・学習支援・農作業・工作・昔あそび・方言など)
		福祉課
	A	地域連携室の利活用が考えられます。
207	Q	給食を地域の人が食べられる食堂。 福祉課
	A	地域連携室の利活用が考えられます。
208	Q	施設整備における、民間活力の導入 (PPP、PFI等) 企画政策課
	A	関係各課で協議を行います。
209	Q	便益施設との併設 企画政策課
	A	関係各課で協議を行います。
210	Q	広大な教材園の地域への開放 (家庭菜園等) 企画政策課
	A	教材園を含めた地域交流の場として活用できるよう、教材園・地域連携室・ 家庭科室の連携がとりやすい配置計画としています。
211	Q	敷地が広すぎて管理が大変だと聞いている。グラウンド村道に接する部分は売却し、 建設費用に充て、全体的に南側に校舎等を配置してはどうか。 教育総務課・学務係
	A	Q 202参照
212	Q	南幼稚園も南小と同じ築年数。同じタイミングでの改築を考えてはどうか。 教育総務課・学務係
	A	幼稚園は整備改修の時期の違いから同時期の建て替えが出来ません。 将来の幼稚園建て替えを踏まえた施設の配置計画を行います。

213		放課後の児童デイサービスでの施設活用等（有料貸し出し）
		授業外での健康づくり、子どもの居場所づくり等での民間による
		利活用（有料貸し出し）授業外での学校施設の、
	Q	民間への積極的な有料貸し出しによる子どもの居場所づくり対策
		（放課後児童デイなど、福祉事業所との連携活用など）
		授業外での施設を民間へ有料貸し出し、その収益を施設整備や管理費に充てる。
		企画政策課
	A	関係各課で協議を行います。
214		予算重視ではなく、安全・利便など、楽しく学べる事を優先した上での
	Q	設計をしてほしい。
		地域懇談会
	A	子どもたちが、楽しく、安全に学べる学校の設計を行います。
215		学校外における安全対策。楚辺基地の拡張で日本人従業員をはじめ、
	Q	Yナンバーの車が増えている。通学路等の安全対策をお願いします。
		地域懇談会
	A	関係各課で協議を行います。